

毎週火、金曜日発行(但休日に当たるときは翌日)  
昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

# 鳥取県公報

## 目次

- ◇告示 農地法に基づく土地の立入調査等  
県営住宅家賃の設定  
県営住宅入居者の募集
- ◇公告 昭和二十八年年度鳥取県事務吏員昇任試験の実施

## 告 示

### 鳥取県告示第三百十一号

農地法(昭和二十七年法律第二百二十九号)第八十二条第一項の規定により次の土地に立ち入り調査及び測量をし、並びに調査若しくは測量の障害となる竹木その他の物を除去し若しくは移転(以下「調査等」という。)するので同条第三項但書の規定により通知に代えて公示する。

昭和二十八年七月十日

鳥取県知事職務代理者

鳥取県副知事 鈴木 武

調査等の場所調査等の物件の種類及び所在の場所並びに調査等の期間等

調査等の場所又は調査等の物件の所在場所

物件の種類

調査等の期間

除去(移転)完了の時期

鳥取 気高 日置 早牛

土、木地

自昭昭二八、七、一〇  
至昭和二九、三、一〇

同上

鳥取 青谷 大坪 八葉寺

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃





昭和二十八年七月十日

鳥取県人事委員会

記

一 試験の対象となる職

範囲

この試験は次に掲げる九職種を対象とします。

- 1 一般事務職
  - 2 土木職
  - 3 建築職
  - 4 農業職
  - 5 畜産職
  - 6 林業職
  - 7 水産職
  - 8 蚕糸職
  - 9 農業土木職
- なお次に掲げる職への昇任は、選考によつて行います。

- 防疫技師の職
- 環境衛生監視員の職
- 食品衛生監視員の職
- 薬事監視員の職
- 児童相談所の判定並びに相談調査の職務を行う職
- 児童福祉司の職
- 社会福祉主事の職
- 身体障害者福祉司の職
- 教護の職
- 教母の職
- 保母の職
- 児童指導員の職
- 医師の職
- 歯科医師の職
- 薬剤師の職
- 保健婦の職
- 看護婦の職
- 栄養士の職
- X線技術者の職
- 歯科衛生士の職
- 細菌検査技術員の職
- 船長の職
- 機関長の職
- 無線通信士の職
- 一級建築士の職
- 建築主事の職
- 速記の職
- 翻訳の職
- 通訳の職
- 学芸員の職
- 司書の職
- 司書補の職
- タイピストの職
- 公共職業補導所の指導員の職
- 農業専門技術普及員の職

林業専門技術普及員の職 單純な勞務に従事する職 人事委員会が特に認める職

職務概要

そのつ、度指図を受け又は予め定まつた順序に従つて行う書記的又は専門技術的な仕事の補助を行う職務で、旧制専門学校卒業程度若しくはこれと同程度の修得又は経験を持ちその職務を行うに当つては自ら新たな判断を下して行く必要のあるもので相当の知識及び技術を必要とする職務

二 受験できる者

1 現に本県職員(臨時的任用及び条件附採用の職員を除く)として勤務している者で次に掲げる条件を有する者

1 学歴、勤務年及び現在給料

学歴	区分	事務吏員	技術吏員	現在給料
高小卒		八、〇年以上	八、〇年以上	現に四級五号給以上の給料を受けているもの
実業補習学校卒		七、〇〃	七、〇〃	
新制中学校卒		六、〇〃	六、〇〃	
青年学校本科卒		五、〇〃	五、〇〃	
四年制中学校卒		四、〇〃	四、〇〃	
五年制中学校卒		四、〇〃	四、〇〃	
新制高校卒		四、〇〃	四、〇〃	
旧制高校卒		四、〇〃	四、〇〃	
短大専大卒		六月〃	六月〃	

右の勤務年の算定は昭和二十八年六月一日現在のものとし次に掲げる割合によつて算定されたものとする。

正規の在学期間	一〇割	教員警察職員勤務期間	八割
官庁勤務期間	一〇割	会社組合勤務期間	六〇八割
国、地方公共団体の 行政委員会勤務期間	一〇割	連合軍労務者勤務期間	五、五割
公共企業体勤務期間	八〇一〇割	特殊技術期間	一〇割
営団、公団勤務期間	八割	兵 役	一〇割
市町村勤務期間	八割	応召期間	一〇割
家庭その他の期間	二、五割	その他の期間	四割
2 年 令	制限をいたしません		
3 性 別	男女の別を問いません		

三 試験の区分及び方法

試験は、その対象となる職に必要とする知識、経験、技術等に応じて、次の表の試験区分欄のとおり九職種に分け、この区分ごとに試験方法欄に記載する方法により行います。受験者は、現在の職務にかかわらずこの試験区分のうちいずれか一種を選ぶことができます。

試験方法

第一次試験

筆記試験

専門試験

- 1 一般事務 憲法、行政法、地方自治関係法一般、地方公務員法、経済学大意、通常の行政事務に必要な一般の知識等
- 2 土 木 数学、力学、水理学、測量施行法、土木材料、河川、港湾、水力発電、道路、橋梁、都市計画等
- 3 建 築 数学、設計、意匠、計画、計画原論、設備、建築史、建築構造、構造力学、材料力学、建築材料法規等
- 4 農 業 栽培学汎論、土壌肥料学、作物学、園芸学、植物病理学、昆虫学、植物生理学畜産学一般、農業経済学一般、農芸化学一般等
- 5 畜 産 畜産原論、家畜原論、家畜病理学、畜産製造学、化学一般、獣医衛生一般、農業経済学一般等
- 6 林 業 林業政策学、森林経理学、造林学、森林工学、森林利用学、木材工学、森林保護学、林産製造学、砂防工学等
- 7 水 産 水産生物学、水産資源学、水産海洋学、水産化学、漁撈学、水産増殖学、水産利用学漁政学等
- 8 蚕 糸 蚕種学、育蚕学、応用昆虫学、蚕病学、栽桑学、製糸原料学、製糸学、纖維化学、蚕糸経済学等
- 9 農業土木 農学概論、測量学、気象学、農業水文学、農地造成学、農業構造学、応用力学、土地改良学、農業機械学等

教養試験

公務員として必要な知能及び教養について行います

勤務評定

勤務成績について行います

第二次試験

口答試問 主として人物についての面接による試験を行います

身体検査 胸部疾患の有無に重点をおいて行います

身上調査 受験資格の有無、申込書記載事項の真否、その他について身上調査を行います

備考、第二次試験は第一次試験の合格者について行います。

四 試験の日時場所及び発表

第一次試験

日時 昭和二十八年八月十二日(水)午前八時三十分から

場所 鳥取市東町 鳥取西高等学校第二校舎

結果発表 昭和二十八年九月上旬 県庁前に掲示するほか、合格者に通知します。

第二次試験

日時 昭和二十八年九月中旬に行いますが、日時は本人に通知します

場所 本人に通知します

合格発表 昭和二十八年九月下旬、県公報に登載し、県庁前に掲示するほか合格者に通知します。

五 合格から採用までの経路

それぞれの試験区分についての合格者は、その試験区分毎の昇任候補者名簿に登載された上、各部局からの請求に応じて成績順に提示され、そのうちから各任命権者によって昇任者が決定されます。

六 受験手続

申込用紙請求先

名簿の有効期間は原則として一ケ年となっております。

申込用紙は次に掲げるところで交付します。申込書を郵便で請求する際は十円切手をはつたあて先明記の返信用封筒を必ず同封して下さい。

- 1 鳥取県人事委員会事務局 鳥取市東町
- 2 中部地方事務所総務課 東伯郡倉吉町
- 3 西部地方事務所 米子市東町

申込先及び申込手続

- 1 昇任試験申込用紙に必要な事項を記入し鳥取市東町鳥取県人事委員会事務局に提出の上受験票を受領して下さい
- 2 昇任試験申込書郵送の際は封筒の表に「昇任試験申込」と朱書し、十円切手をはつたあて先明記の返信用の封筒を必ず同封して下さい
- 3 受領した受験票には最近六月以内に撮影した写真一葉(上半身脱帽正面向きのもの)をはりつけて受験当日持参して下さい

受付期間

昭和二十八年七月十六日から昭和二十八年七月二十三日まで(但し勤務時間内)とし郵送の場合には昭和二十八年七月二十三日午後五時までの着信に限り受け付けます。

昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

発行日 火、金

鳥取県印刷所  
鳥取市東町  
鳥取市東町  
鳥取市東町  
鳥取市東町  
鳥取市東町  
鳥取市東町  
鳥取市東町  
鳥取市東町  
鳥取市東町

# 本年度こそは！ 良い器材を！！

孔版社の器材で……悪い器材は、使ひにくくすぐ使えなくなつたりします、大変な御損です。

孔版社では、多年の経験と技術的良心に基いて撰定した、最優秀な謄写印刷材料を安く販売して居ります。

尙鳥取駅前に販売部（印刷部連絡所を兼）を開設致しますので、何卒多少に拘らず、御用命下さいませ様御願ひ致します。

遠隔地よりの御注文は、郵送又は配達させて戴きます。

## 予算書、決算書等の印刷は……

技術も設備も山陰一の信頼できる孔版社へ御下命下さい。どんなお急ぎの印刷でも最も安く納期も厳守致します。

謄写印刷と材料の  
デパート 鳥取 孔版社

本社——鳥取市西町268（日赤前入る）  
電話 2731  
出張所——鳥取驛前（うゑき旅館前）